

連続
フォーラム

地域課題からみた学校教育の将来像

地域づくりに関心のある方々と教育関係者が共に学びを深めるフォーラムです。持続可能な地域づくりについて学び、その実現に必要な人づくりを考えるきっかけとなるよう企画しました。

地域経済のリデザイン — 持続可能な地域づくりに向けて —

講師 大阪公立大学商学部・経営学研究科准教授



まつ なが けい こ
松永桂子先生

×

聞き手 上越市創造行政研究所長
持続可能な地域社会総合研究所長

ふじ やま こう
藤山浩



日時 2024年 1月31日(水)

参加無料

定員 50名

18:30~20:30

※タイムスケジュール等、詳細は裏面をご覧ください。

●申込期限…1月30日(火)

場所 上越教育大学・人文棟113教室
(上越市山屋敷町1)



申込方法

以下のフォームからお申し込みください。
<https://forms.gle/T2d8P6a8xLmXK8EDA>



問合せ先

■上越教育大学教科内容先端研究センター……メール：kyoka-cen@juen.ac.jp

TEL：025-521-3336

■上越市創造行政研究所……メール：souzou@city.joetsu.lg.jp

TEL：025-526-3490

人口減少が加速する多くの地方都市や中山間地域は、果たして持続可能といえるでしょうか。大規模・集中・グローバル化が進展する中、多くの地方都市では厳しい経済状況が続いています。魅力的なまちや働く場を求めて若者を中心とする人口流出が進み、高齢化も相まって人手不足が顕在化し、経済の衰退に拍車をかけています。

一方、大規模な自然災害や感染症の発生、海外に依存する食料・エネルギー問題への対応など、経済至上主義や大都市一極集中による課題も見え始めています。

今こそ、持続可能な地域づくりを実現するためには、地域の経済を生産側の論理だけでなく生活者の働き方・暮らし方から捉えなおし、これまで条件不利とされがちであった「小規模・分散・ローカル」の持つ強みも活かしながら、リデザイン（再構築）することが大切であると考えます。

本フォーラムでは、まず地域社会が持続可能であるために、どのような地域経済の姿を描くことができるのか、学びを深めます。そして、上越市や近隣地域では、その実現に向けて何ができるのか、大切なことは何かなど、参加者とともに考えたいと思います。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

タイムスケジュール

TIME SCHEDULE

18:00~	開場
18:30	開会あいさつ・趣旨説明 上越教育大学教科内容先端研究センター長 下里 俊行 上越市創造行政研究所長 藤山 浩
18:50~19:50	基調講演 大阪公立大学准教授 松永 桂子 先生
19:50~20:30	対談形式によるトークセッション 松永先生、藤山所長（聞き手）

PROFILE

講師 まつ なが けい こ 松永 桂子 先生

大阪市立大学大学院後期博士課程単位取得退学。博士（経済学）。鳥根県立大学、大阪市立大学大学院創造都市研究科などを経て現職。専門は地域経済論、地域デザイン論。フィールドワークを通して、持続可能な地域や経済のあり方について研究。

主な著書に「地域経済のリデザイン—生活者視点から捉えなおす—」、「ローカル志向の時代—働き方、産業、経済を考えるヒント—」、「創造的地域社会—中国山地に学ぶ超高齢社会の自立—」、「トリノの奇跡—「縮小都市」の産業構造転換と再生—」（共著）などがある。

会場へのアクセス

高田駅から	【タクシー】 約10分 【バス】 高田駅近くの「本町六丁目」から直江津駅前行き（[5]教育大学線）乗車、「教育大学」下車
直江津駅から	【タクシー】 約10分 【バス】 直江津駅北口の「直江津駅前」から中央病院行きまたは上越モール前行き（[5]教育大学線）乗車、「教育大学」下車

■自家用車でお越しの方は学内の駐車場をご利用ください。

正面玄関から入って3階まで上がり、
渡り廊下をつきあたりの人文棟までお進みください。
左へ曲がってしばらく進んだところに会場があります。

